

## 常陸太田市西山研修所 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設利用マニュアル

当施設では、新型コロナウイルスへの感染拡大防止・予防のための対応・対策を強化しております。利用者の皆様、また職員の安全を第一に考え、より安全で、より安心してご利用できる環境づくりに今まで以上に努めて参ります。皆様へのご理解、ご協力のほど、何卒宜しく願いいたします。

### ■ 施設利用にあたっての基本対策

- ・「いばらきアマビエちゃん」の施設登録（本館・新館・別館入口に掲示）
- ・「いばらきアマビエちゃん」の利用者登録の周知徹底（本館・新館・別館入口に掲示）
- ・健康チェックシートの提出の徹底（宿泊利用の方は、2日目以降も提出）
- ・利用団体において、1人でも体調不良者がいた場合は、団体全員の利用を禁止
- ・利用者・職員共にマスク着用の徹底
- ・手指用アルコール消毒液の設置及び消毒の徹底
- ・定期的な換気の徹底
- ・接触箇所の定期的なアルコール消毒の実施
- ・トイレ、洗面所の自動水栓化
- ・3密となる行動回避の周知と徹底

### ■ 密閉対策

- ① 利用箇所の定期的な換気（2方向の扉や窓を1時間に2回以上）

#### ＜ 換気該当場所 ＞

- ・宿泊室（利用者対応）
- ・トイレ、洗面台（職員対応）
- ・研修室（利用者対応）
- ・浴場（職員対応）
- ・食堂（職員対応）

- ② 上記の換気対応に関して、午前と午後の2回呼びかけを行う

### ■ 密集対策

- ① 全活動において、ソーシャルディスタンスの確保を徹底する。  
上記確保が困難な場合は、利用者に対しグループ分けを依頼する。  
施設としては、利用団体ごとでのフロア分けや使用する階段の設定を行う。
- ② 開校式、閉校式の簡略化

### ■ 密接対策

- ① 活動時は、お互いの距離感を保つ為の意識喚起（各活動説明時に職員による呼びかけ）
- ② マスク着用による飛沫感染リスク制御（入浴、食事、就寝以外でのマスク着用の徹底）
- ③ 食堂と厨房の間、及び隣り合う洗面台等に透明ビニールシートを設置

### ■ その他対策

- ① スリッパの使用禁止（利用者にて室内シューズを持参）
- ② 配膳時、調理時に使用する手袋の持参要請

## 1 食事利用時

- ・テーブルでは**対面での着座はせず、隣同士の間隔も1席座席開けて着座**する。  
(定員148席のところ、**70席**とする)  
(上記が不可な人数の際は、グループごとに時間を分けての利用とする)
- ・食事中は会話等を極力行わない様、徹底する。
- ・食堂と厨房の間は、**透明ビニールシートを設置**し、人同士が対面しない様、遮断をする。
- ・利用団体においてあらかじめ配膳係を設定し、利用者全員分の「ご飯」「味噌汁」「お水」の**配膳を済ませた後、配膳係以外の利用者を席に誘導**する。
- ・配膳係は必ず、手洗い・うがいをした後、アルコール消毒をし、マスク・手袋の着用を徹底する。
- ・片付け時は、**シンク前に1m間隔での導線を明示**し、間隔を空けて並ぶ様テープ等で表示を行う。
- ・利用後はテーブル、椅子の背もたれのアルコール消毒を行う。(職員対応)
- ・利用後は**次団体利用まで10分程度の換気**を行う。(職員対応)

## 2 入浴利用時

- ・一度の浴場での利用人数は、**最大12名を上限**とする。
- ・脱衣所においては、可能な限りマスクを着用する。
- ・入浴中は会話等を極力行わない様、徹底する。
- ・**利用時間は20分程度を目安**とする。(浴室1つにつき1時間で36名程度の利用)
- ・バスマット交換は**利用団体の入れ替わりの際に交換**を行う。(予備分を設置)
- ・利用後は、洗い場、脱衣所の換気を行うと共に、洗面台等の接触箇所のアルコール消毒を行う。  
(職員対応)

## 3 宿泊室利用時

- ・部屋人数を最大8名のところ**4名を上限**とし、三密を避けた部屋割りをする。
- ・ドライヤー使用希望者は、**持込み**とする。
- ・2方向の扉、窓は**1時間に2回以上を目安に換気**を行う。(利用者対応)
- ・宿泊フロアは施錠するが、宿泊部屋の**ドアを開放状態**とする。
- ・利用後は、ドアノブ、電気スイッチ、ベッド階段や手すり等の接触箇所のアルコール消毒を行う。  
(職員対応)

## 4 ホール共有スペース、休憩スペース等利用時

- ・対面での飲食や会話の回避を徹底する。
- ・2方向の扉、窓は**1時間に2回以上を目安に換気**を行う。(利用者対応)
- ・**対面での着座はせず、隣同士の間隔も1m間隔程度開けて着座**する。
- ・利用後は、ドアノブ、電気スイッチ等の接触箇所のアルコール消毒を行う。(職員対応)

## 5 トイレ利用時

- ・不特定多数が接触する場所(便座、床、ドアノブ等)は、一日3回以上清掃消毒を行う。(職員対応)
- ・トイレ使用後は、**蓋を閉めて汚物を流す**様徹底する。
- ・**個人用タオルの持参**を徹底する。
- ・清掃者は必ずマスク・手袋を着用し、換気をしながら清掃を行う。(職員対応)  
(基本的に**利用者の清掃は禁止**とする)
- ・窓は**1時間に2回以上を目安に換気**を行う。(職員対応)

## 6 各部屋の利用人数の制限

<宿泊部屋の利用人数制限について>

施設名	利用制限人数	キャパシティー
ホール1~4	各ホール16名まで	50%
指導員室1	2名まで	50%
指導員室2	5名まで	83%
大広間	40名まで	80%
研修室2	12名まで	40%
別館和室1	6名まで	60%
別館和室2	3名まで	75%
別館和室3	4名まで	67%
別館講堂	20名まで	50%

<創作活動における部屋の利用人数制限について>

施設名	創作活動(テーブル使用)
大広間	70名まで
研修室1	24名まで
研修室2	16名まで
別館	56名まで
野外炊飯場	100名まで

< 宿泊部屋及び創作活動における部屋 >

- ・2方向の扉、窓は**1時間に2回以上を目安に換気**を行う。(利用者対応)
- ・利用後は、ドアノブ、電気スイッチ、テーブル、椅子の背もたれ等の接触箇所のアルコール消毒を行う。(職員対応)

< 野外炊飯場 >

- ・手洗いうがいをした後、アルコール消毒をし、マスク・手袋の着用を徹底する。
- ・テーブルでは**対面での着座はせず、隣同士の間隔を開けて着座**する。
- ・食事中は会話等を極力行わない様、徹底する。
- ・利用前、利用後共に接触箇所のアルコール消毒を行う。(職員対応)

## 7 体調管理

- ・滞在中は**起床時に検温**をはじめ、利用者に健康チェックシートの提出を徹底し、常に**健康状態を確認**する。
- ・体調不良者が出た場合には、速やかに別室へ隔離する。(対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底し、再度、健康チェックシートの聞き取りを行う。)  
さらに、保護者・家族等に連絡をするとともに、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受ける。  
後日、体調等の状態を施設側へ連絡してもらう。

令和3年5月26日更新